

with smile

スポーツボランティアの秋ですね号



「スマイルアスリート」
アイスホッケー

水上 愛奈 さん

特集

男子バスケットボール

レバンガ北海道をささえよう！

スマイルアスリート

アイスホッケー ^{みずかみ あいな} 水上愛奈さん

自己紹介と最近の活動

釧路市出身です。兄の影響で小学校2年生の時にアイスホッケーを始めました。19歳で日本代表に初選出され、2014年ソチオリンピック、2018年平昌オリンピックに出場しました。また、カナダの女子アイスホッケーリーグで4シーズンプレーし、2度のリーグ優勝を経験しています。

現役引退後は、釧路町の職員として少年団や部活動のサポート、実業団の合宿誘致など地域スポーツの活性化に奮闘中です。現在は、もうすぐ1歳になる息子との毎日を楽しんでいます！

過去の成功・失敗談

競技を長く続けていると困難や逆境に直面することも沢山あります。失敗を恐れてプレーする私の姿を見た一人のコーチが「もっと好きなようにプレーしてみたらどう？失敗したって全然いい。」と肩を叩いてくれました。その一言が私の競技人生を大きく変え、競技がもっと大好きに、そして楽しめるようになりました。現役引退まで何度もその言葉に救われ、悔いのない競技人生を送ることができたのもこのコーチとの出会いがあったからです。

アスリートから社会人、一児の母となり境遇は異なりますが、この経験を大切に、失敗を恐れずに何事にも挑戦し続けていこうと思っています。



ボランティアへの思い

2017年に札幌市で開催された冬季アジア大会の宿泊ホテルに日本文化を体験できるブースがあり、多くの外国人選手が訪れていました。そのような国際大会は他になく、日本らしいおもてなしが選手の心を満たしていたと思います。いつも様々な分野で選手や参加者、大会を支えていただきありがとうございます。

私自身も現役引退後は大会やイベントのサポートをする機会が増え、一つの大会を開催するには多くの方の支えがあってこそ開催できているということを肌で感じています。

大会でのなるほどエピソード

五輪の選手村の中には24時間オープンしている食堂があります。みなさんご存知かもしれませんが、馴染みのあるファストフードやビュッフェ式の沢山の料理が並んでいます。充実した食事はあるものの、やっぱり日本食が恋しくなり…選手村の外に開設されている日本人選手向けの栄養サポート施設へ何度も通い、美味しい日本食（通称：勝ち飯）を食べるパワーチャージをしていました。

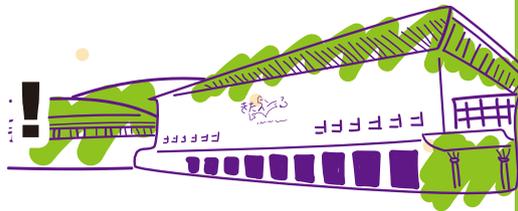
ちなみに、世界選手権や他の国際大会ではそのような施設はないので、パスタソースやふりかけ、ドレッシングなどを持参していました。

アスリートからの
挑戦状

女子アイスホッケーが五輪種目に採用されたのは1998年の長野五輪である。○か×か？

レバンガ北海道の

ホームゲームをささえよう!



レバンガ北海道の紹介

B.LEAGUE B1 東地区所属のレバンガ北海道は、2011年に北海道で生まれたプロバスケットボールチームです。チーム名は「がんばれ」の逆さ言葉で、道民から「がんばれ」と応援してもらえるチームであり続けるという誓いが込められています。

2024-25シーズンのクラブスローガンに「なまら」を掲げ、ホームアリーナの北海きたえーる（札幌市豊平区）で開催されるホームゲームでは、選手たちの卓越したスキルや連携プレーが会場を盛り上げます。2026年秋開幕の新B1「B.LEAGUE PREMIER」への参入が決定し、「これまでよりも、もっと」全“緑”で挑戦をし続けるレバンガ北海道をささえていきましょう!

注目ポイント!

12月28日(土)、29日(日)に行われる、りそなグループ B.LEAGUE 2024-25 SEASON 第15節シーホース三河戦が、北海道日本ハムファイターズのホームスタジアムであるエスコンフィールド HOKKAIDO (北広島市)にて開催されることが先日発表されました。レバンガ北海道によると、野球場でバスケットボールが行われるのは、Bリーグ初の試みであり日本では1999年にNBAが東京ドームで公式戦を行って以来、25年ぶりの歴史的な出来事とのこと。

日本のスポーツ界に刻まれる新たな1ページにぜひご注目ください。

試合をつくる一人に

例年、ホームゲームへのスマサポ派遣依頼をいただいておりますが、昨シーズンにおけるスマサポの派遣件数は15件(節ごとにカウント)、のべ150名を超えるスマサポの皆さまにご協力いただきました。

【スマサポに依頼のある活動内容】

- 🏀 会場設営：試合当日に来場者へ配布するチラシなどの折込みや、施設内の各部屋の準備を行います(試合の前日に行うことが多いです)
- 🏀 試合運営補助：会場入口にて来場者のチケット確認やチラシを配布します。場合によっては来場者へ座席や場内の案内も行います
- 🏀 撤去作業：試合終了後にアリーナ内や控室、運営備品の片付けなどを行います

試合当日のボランティア活動では、休憩時間中の試合観戦が可能です。実際にボランティア従事後、試合を観戦した方からは「白熱するプレーや会場の一体感に引き込まれ、ボランティア以外でも試合を観に行くきっかけとなりました!」とのご報告がありました。

レバンガ北海道からスマサポの皆さんへの派遣依頼が届き次第、随時ご案内していきます。ボランティアとして、プロフェッショナルなバスケットボールの試合と一緒に作りあげましょう!

ホームゲーム日程

2024年12月~

※試合時間は変更となる可能性があります。

※★12/28(土)、29(日)除き、試合は北海きたえーるにて開催予定です。

試合日	試合開始	対戦チーム
12月 7日(土)	14:05	秋田ノーザンハピネッツ
12月 8日(日)	14:05	秋田ノーザンハピネッツ
12月 18日(水)	19:05	茨城口ポッツ
12月 28日(土)	15:10 ★	シーホース三河 ※エスコンフィールド HOKKAIDO に会場変更
12月 29日(日)	14:05 ★	シーホース三河 ※エスコンフィールド HOKKAIDO に会場変更
1月 11日(土)	15:05	京都ハンナリーズ
1月 12日(日)	14:05	京都ハンナリーズ
1月 25日(土)	17:05	アルバルク東京
1月 26日(日)	16:05	アルバルク東京

試合日	試合開始	対戦チーム
2月 1日(土)	15:05	サンロッカーズ渋谷
2月 2日(日)	14:05	サンロッカーズ渋谷
3月 5日(水)	19:05	越谷アルファーズ
3月 12日(水)	19:05	滋賀レイクス
3月 22日(土)	15:05	名古屋ダイヤモンドドルフィンズ
3月 23日(日)	14:05	名古屋ダイヤモンドドルフィンズ
3月 26日(水)	19:05	群馬クレインサンダーズ
4月 5日(土)	15:05	琉球ゴールデンキングス
4月 6日(日)	14:05	琉球ゴールデンキングス
4月 16日(水)	19:05	秋田ノーザンハピネッツ
4月 19日(土)	15:05	千葉ジェッツ
4月 20日(日)	14:05	千葉ジェッツ
5月 3日(土)	15:05	茨城口ポッツ
5月 4日(日)	14:05	茨城口ポッツ

事務局からのお知らせ

参加無料！

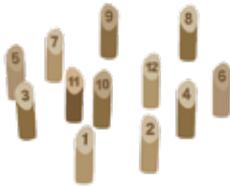
【スマサポ研修】

モルック体験会 in つどーむ 開催！

12月4日(水) 18:30 ▶ 20:30

フィンランド発祥のスポーツ「モルック」をご存知でしょうか。ルールが簡単で分かりやすく、老若男女問わず少人数から楽しむことができることから、近年は日本でも人気を博し、国内の競技人口は約165万人(2023年12月時点、日本モルック協会調べ)と話題のスポーツです。10月13日にスポーツ交流施設「つどーむ」(東区)で行われた「第2回モルック札幌大会」では、全道から144チーム(約500名)が一堂に会し、リーグ戦を繰り広げました。

そんなモルックをスマサポの皆さんにも楽しんでいただくため、12月4日(水)18:30~20:30に「モルック体験会兼研修会」を開催します！



©一般社団法人日モルック協会

モルックを教えてくれるのは、北海道大学の学生が中心となって立ち上げたモルッククラブ「レタラカムイチェブ」(若槻代表)の皆さん。(一社)日本モルック協会の公認団体で、札幌市内外にて数々のイベントや体験会を主催しています。

会場は「つどーむ」の屋内アリーナです。交通費補助相当としてQUOカード1,000円分を当日お渡ししますので、公共交通機関のご利用にご協力ください。

モルック体験会の詳細や申込方法については、後日メールにてお知らせいたします。参加無料ですので、スマサポ同士の交流も兼ねて、ぜひご参加ください！

事業報告

札幌マラソンでの高雄市ランナー交流事業

2019年より「友好交流に関する覚書」を結んでいる台湾・高雄富邦マラソンと札幌マラソン。さっぽろグローバルスポーツコミッションではランナーの派遣・受け入れにより、両大会の交流をサポートしています。

今年10月6日の札幌マラソンでは、台湾・高雄市より12名の招待ランナーが出場し、全員無事に完走されました。また、大会前日には大倉山展望台の見学やランナー交流会(台湾・韓国・日本)を開催しました。ほんの少しではありますが、ランナーやそのご家族に札幌のまちをご紹介することができました。

高雄富邦マラソンは来年1月11日(土)・12日(日)に開催。札幌マラソン出場ランナーを中心に、日本からのランナーが招待選手として参加予定です！

▼スタートの号砲を待つ台湾からの招待ランナー

▼ランナー交流会にてジンギスカン鍋を囲む参加者



▲札幌マラソンでの給水ボランティアの様子

ご協力いただいたイベント

- 第49回札幌マラソン(10/6)
- アジアリーグアイスホッケー レギュラーリーグ公式戦(9/28、9/29)
- ひがしく健康スポーツまつり(10/20)
- ぽっぴいフェスティバル2024(9/21)
- 障がい者スポーツ体験会(東区体育館 9/7、白石区体育館 9/23、清田区体育館 10/20)

《アスリートからの挑戦状の答え》

正解は○。長野五輪から初めて女子種目が採用されました。

さっぽろグローバルスポーツコミッション
公式Instagram
イベント情報などを発信中
ぜひフォローお願いします！



SPORTSCOM31